

# Policy Seed



AIがあなたを定時で帰す

ごきげんよう

こんな悩みありませんか

新規事業立案に携わる

行政職員の残業過多

# 現状と理想状態



残業があり、  
定時で帰れない



Policy Seed



自分の時間が  
出来る！！

# 実際の声

新規事業立案時、職員の  
**84.2%**が残業している  
(独自調べ)



基本2年で部署異動するため、引  
継ぎが追いつかない（現場の声）

「政策立案の現場では、  
“制度の意味”を見失いやす  
い。」（現場の声）

# 残業が増える原因は何なのか？

- 🎯 1. 知りたい施策を見つける際に発生する時間
- 🎯 2. およその予算がつかめないこと
- 🎯 3. 過去の政策に携わっている人の探索
- 🎯 4. 検討するアイディアの重複

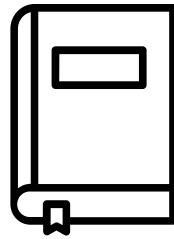
それPolicySeedで解決します

あなたを定時で帰します

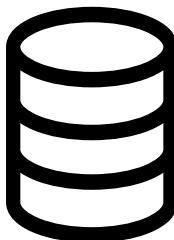
# 機能一覧



事例検索



案として保存



ログ管理

# 原因と手法の結びつき

知りたい施策を見つけられない

過去の政策に携わっている人を探してしまう

検討するアイデアの重複

行政レビュー見える化サイトで事業名を直接検索している  
予算の概要がつかめない

基本2年の異動により引継ぎが追いつかない

過去に携わった、政策のナレッジを貯められない

事例検索

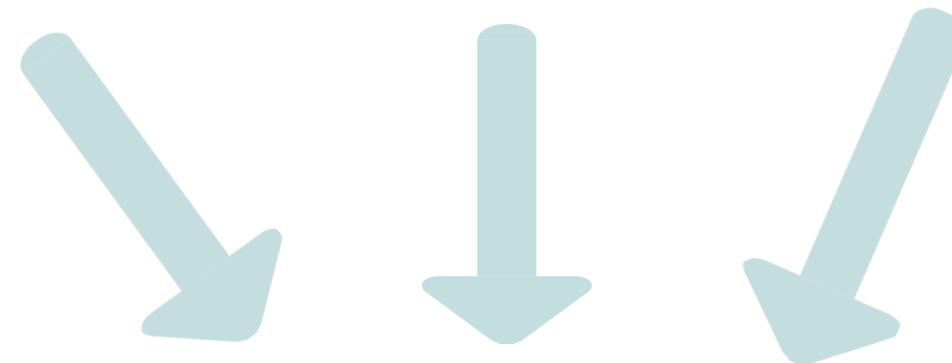
案として保存

ログ管理

事例検索

案として保存

ログ管理



残業を減らす

# ユースケース



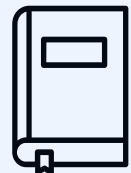
## 新規政策案

- ・目的・課題
- ・事業概要
- ・予算



## 事例検索

2024年度の行例レビュー  
トの事業から類似度検索  
類似度から予算の推定  
手軽に利用できる



## 案として保存

根拠URLやコメントの追加  
事業案としてブラッシュア  
ップしていく際に有効



## ログ管理

何度も同じ案を検  
討する手間を省け  
る

# 事例検索

Policy Seed



¥ 設定した予算 ¥0 推定した予算 --

## 新規事業計画

### 現状・目的（課題）

所得税の申告漏れは、意図的な脱税だけでなく、制度の複雑さやデジタルリテラシー不足、確定申告手続きの煩雑さに起因する「無自覚な漏れ」が相当数を占めています。特に副業・フリーランス・電子取引の増加により、申告内容が複雑化しています。課題は、納税者が「自ら気づける」環境と、行政側が「過剰対応にならずに補足できる」仕組みの両立です。

### 事業名

内部管理用の仮称でも構いません

### 事業概要（課題解決策）

実施内容・期待される効果等を箇条書きで整理してください

### 当初予算

比較分析

¥ 0

## 類似の過去事業 分析結果

RSシステム

チーム案



類似の過去事業が見つかりませんでした

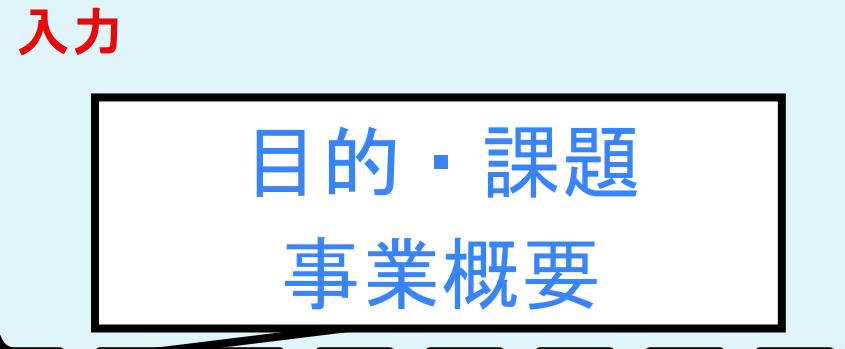
# 事例検索

データベース



事前に埋め込み

目的・課題  
事業概要



埋め込み

正規化

類似度計算

スコア算出

上位5件抽出

リスト降順

幾何平均

出力

事業概要  
目的・課題

推定予算

# 事例検索

- 🎯 知りたい施策や過去の施策を見つける際の時間が短縮
- 🎯 予算概要の把握

## ・類似事業の検索機能

2024年の行政レビューシートに記載されている、「目的・課題」、

「事業概要」が近しいものを算出

## ・おおよその予算算出機能

類似事業検索機能で算出した、政策の当初予算から入力時の「目的・課題」、

「事業概要」のおおよその予算を出力

# 案として保存

Policy Seed

新規事業計画

現状・目的（課題）

所得税の申告漏れは、意図的な脱税だけでなく、制度の複雑さやデジタルリテラシー不足、確定申告手続きの煩雑さに起因する「無自覚な漏れ」が相当数を占めています。特に副業・フリーランス・電子取引の増加により、申告内容が複雑化しています。課題は、納税者が「自ら気づける」環境と、行政側が「過剰対応にならずに補足できる」仕組みの両立です。

事業名  
「スマート・リターン・ナビ (Smart Return Navi)」

事業概要（課題解決策）  
AIとマイナンバーを連携させ、銀行・給与・副業・暗号資産などの収入情報を自動照合し、申告漏れを検知する「自動申告補助プラットフォーム」を構築します。納税者には不足項目や還付金の見込みを提示し、行政側にはAIによる異常検知と重点調査支援を提供します。これにより、無自覚な申告漏れを防ぎつつ、正しい申告を促す"スマートで公平な納税環境"を実現します

当初予算  
¥ 10000000

比較分析を実行

類似の過去事業 分析結果

RSシステム チーム案

国税庁の広報活動経費 ¥434,895,000  
府省庁: 国税庁 類似度: 0.544  
RSシステム

RPAの導入に要する経費 ¥6,818,000  
府省庁: 総務省 類似度: 0.501  
RSシステム

電話相談センター運営経費 ¥376,577,000  
府省庁: 国税庁 類似度: 0.500  
RSシステム

中小事業者を取り巻く取引の公正化 ¥556,665,000  
府省庁: 公正取引委員会 類似度: 0.487  
RSシステム

# 案として保存

## 🎯 引継ぎ情報の不足を改善

- 根拠URL機能

民間企業の事例や海外の論文など、オープンデータから新規事業立

案に参考になりそうなものの調査

- コメント機能

事業分野の専門家に調査

上司などから過去の事例について現場のリアルな声を聞く

# ログ管理

## 分析ログ一覧

府内で実行した分析結果の履歴を管理します

← 分析画面へ戻る

test@example (viewer)

ログアウト

### ログ管理について

分析実行時に入力内容と検索結果の要点が自動保存されます。不要になったログは削除してください。

#### 保存済み分析ログ

「スマート・リターン・ナビ (Smart Return Navi)」

2025-10-31 04:09

データ×探究スクールモデル構築事業



地域包括ケア・デジタル連携推進事業

2025-10-31 04:07

アクティブ・シニア・ワークス事業

2025-10-31 04:07

ゼロカーボン・ローカルグリッド事業

2025-10-31 04:06

「スマート・リターン・ナビ (Smart Return Navi)」

作成日時: 2025-10-31 04:09

入力当初予算:

¥10,000,000

推定予算:

¥433,593,436

現状・目的:

所得税の申告漏れは、意図的な脱税だけでなく、制度の複雑さやデジタルリテラシー不足、確定申告手続きの煩雑さに起因する「無自覚な漏れ」が相当数を占めています。特に副業・フリーランス・電子取引の増加により、申告内容が複雑化しています。課題は、納税者が「自ら気づける」環境と、行政側が「過剰対応にならずに補足できる」仕組みの両立です。

事業概要:

AIとマイナンバーを連携させ、銀行・給与・副業・暗号資産などの収入情報を自動照合し、申告漏れを検知する「自動申告補助プラットフォーム」を構築します。納税者には不足項目や還付金の見込みを提示し、行政側にはAIによる異常検知と重点調査支援を提供します。これにより、無自覚な申告漏れを防ぎつつ、正しい申告を促す“スマートで公平な納税環境”を実現します

類似事業:

国税庁の広報活動経費

類似度: 0.544

# ログ管理



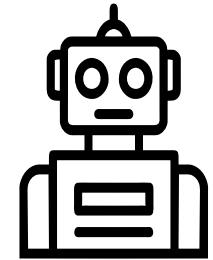
アイデアの重複を防止

今まで検索してきた政策をログとして保存できる

ログ画面からこのアプリから検討した、過去の政策を参照できる

業務効率の改善

# 今後の展望



没案になった理由という情報を持たせる

データベースの構造化

没案を対象にした類似度検索の実装

データベースをもとにした政策立案の手助けとなるAIエージェントの開発

AIに任せて残業時間減らしませんか？

ご清聴ありがとうございました